

「ものづくりの魅力」発信事業のご案内

若者の技能職への関心が薄れ、ものづくり人材が不足してきています。まずは多くの子ども達や若者に、在学段階からものづくりに興味を持ってもらうことが極めて重要です。

この事業は、こうした趣旨で、優れた技能でものづくり産業を現に担っている「ものづくりマイスター」が、児童・生徒さんに対して直接「ものづくりの魅力」を発信することで、ものづくりに関する理解を深めてもらうことをねらいとしています。

併せて、児童・生徒の教育や進路指導に携わっている教育機関関係者や、その保護者に対しても、ものづくりに関する理解を深めていただくための機会を提供致します。

なお、本事業にかかる、ものづくりマイスター等の指導者派遣費用、ものづくり体験にかかる材料費については、上限はありますが当協会からの負担となります。

※ものづくりマイスターとは：

技能検定1級の技能士又は技能五輪の全国大会で3位以内に入賞するなどの高度な技能を有し、一定期間の実務経験と企業内等での指導経験や、技能の継承や技能者の育成に意欲を持つ、厚生労働省から認定を受けた技能士です。

学校授業等へ「ものづくりマイスター」等の講師派遣

●対象者……小中学校等の児童・生徒、教師、保護者（教師、保護者のみは対象となりません）

活用例

ものづくりの現場で活躍するものづくりマイスターから直接話を聞き、その技を直に見て、実際に体験することは、子ども達が将来社会の中で自分の役割を見出し、自分らしい生き方を実現していく力を身につける上で、貴重な経験、きっかけとなります。

★ケース1：図工／技術科の時間として活用

・マルチラックや鉛筆立ての組立やのこぎり、金槌等を使って木材加工の基礎を体験します。
建築大工・型枠大工のものづくりマイスターが技を披露し、カンとコツを伝授します。

★ケース2：総合学習の時間、親子レクリエーションとして活用

・銅板に文字や絵を打ち出すことにより、記念に残る1枚を製作します。
・プランターボックスなど、学校へ記念品として残せる物を製作します。
建築板金、建築大工等のものづくりマイスターが丁寧に指導します。

★ケース3：家庭科の時間として活用

・和裁、婦人子供服製造のものづくりマイスターと、小敷物や手提げバックなどの小物製作体験を行います。ミシン縫い、ボタン付け、飾り縫い、返し縫い、まき縫いなど針と糸を使って小物作りを基礎から指導します。

小学校・中学校とも活用できます。

実施例

陶磁器製造(ろくろ、絵付け、手びねり) 畳製作(ミニ畳)

建築板金(表札、銅板打出し) フラワー装飾(フラワーアレンジ)

建築大工(かんな掛け、マルチラック、本棚) 型枠施工(鉛筆立て)

左官(手形ボード、光る泥だんご) 造園(寄せ植え、花壇作り) 製麺(手延べそうめん)、

和裁(小敷物、ペットボトルカバー) 婦人子供服製造(肩掛けバック)、かわらぶき(瓦コースター)、

広告美術仕上げ(手書きの看板、イラストパネル) 等々各職種ご相談下さい。



実施にあたっては

- ・実施は学年単位とします。(学校規模によってはクラス単位、複数学年等も可)
- ・1職種当たりの参加人数を30名前後とさせていただきます。(複数職種など応相談)
- ・時期等によって対応出来ない職種もあります。
- ・体験時間(講話+製作時間)は2～3時間を予定しています。(準備、片付けの時間が別途かかる場合があります。)
- ・体験場所および使用する道具等は、原則学校でご用意いただきます。
- ・予算の関係上、実施可能な学校数が限られます。**希望校が多数の場合は選考させて頂く**ことをあらかじめご了承の上、別紙「実施希望調査票」にて締切日までにお申込み下さい。

【お問い合わせ先】

長崎県職業能力開発協会 (長崎県地域技能振興コーナー)

〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷547-21

TEL:095-883-1671/FAX:095-894-9972 担当:技能振興コーナー